



矢倉かつお NEWS

Yakura katsuo news



Vol.5 平成27年4月号 発行 公明党参議院埼玉選挙区第1総支部

統一地方選挙・前半戦（埼玉県議会、さいたま市議会） 埼玉県議会9名、さいたま市議会11名の全員が当選



第18回統一地方選挙の前半戦に当たる埼玉県議選・さいたま市議選において、わが党候補に力強いご支援を賜りました有権者の皆さま、かつてない大変に厳しい選挙情勢の中で昼夜を分かたぬ献身的なご支援をお寄せ下さった党员、支持者の皆さまに対し、心より感謝と御礼を申し上げます。

埼玉県議選・さいたま市議選は、人口減少・少子高齢化という時代の大きな変化の中で、向こう4年間の地方政治のかじ取り、地方創生を、どの党に、だれに託すかを定める極めて重要な選挙戦となりました。わが党は、埼玉県議選に9人、さいたま市議選に11人、合計20人の候補を擁立、死力を尽くして戦った結果、20人全員が当選（無投票1名）を果たし、大勝利することができました。

公明党候補に投じて下さった一票一票には、何としても住民の暮らしを守ってほしい、地方創生を実現し地域から「安全・安心の日本」の将来を切り開いてほしいとの期待が込められています。公明党は、一票に託された有権者の皆さまの心をわが心とし、選挙戦でお約束した政策の実現に全力で取り組んでまいります。統一地方選の後半戦も、厳しい戦いになるのは必至ですが、引き続き絶大なるご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

参議院議員 矢倉克夫